

海士町 (あまちょう)

土地利用・農業概況

総面積 3.3 千 ha、耕地面積は 197ha。島根半島の北 60km に位置する島前 3 島の一つで、高い山がなく全体的になだらかな形状の島である。他の 2 島と同様に草地資源が豊かで町営牧野が 1,400ha 設置されているが、放牧の規模は小さくなく、肥育の比重が大きくなってきている。島前で唯一、水田農業が行われており、青果物や加工品では、直販施設を核とした地産地消の取り組みも活発に行われている。



産業振興の中核的施設、島の玄関口となっているキンニャモニャセンター

主な農産物等

区分	主な作物・特徴のあるもの等 (地域、規模)
米・穀類	米 (83ha)、あずき、大豆
畜産	肉用牛
露地野菜	産直向け野菜類
施設野菜	産直向け野菜類
果樹	温州みかん、ぶどう、うめ

西ノ島町 (にしのみまちょう)

土地利用・農業概況

総面積 5.6 千 ha、耕地面積は 37ha。島前地区 3 島の最も北側に位置する島である。島は山がちで耕地は少なく、北西側は日本海の外海に面し強い季節風の影響を受けやすいが、草地資源が豊かで公共放牧場が設置されている。南側は島前 3 島に囲まれた内海に面し穏やかで、耕地が点在する。約 2,300ha もの広大な町営牧野を活用した放牧が農業の中心となっており、大部分を島外に依存する青果物の地産地消の取り組みも始まっている。



日本海の見える牧野で育つ放牧牛

主な農産物等

区分	主な作物・特徴のあるもの等 (地域、規模)
畜産	肉用牛
露地野菜	産直向け野菜類
施設野菜	産直向け野菜類
果樹	かき